

海陽だより

荒尾海陽中学校

第2号(R6.5.1)

「挑戦！ 一步前進」

文責：校長 右田尚久



早いもので5月になりました。5月には、「皐月」「早月」「早苗月」「多草月」「橘月」「雨月」「五月雨月」などたくさんの異名があります。その中でも最も代表的なのが「皐月(さつき)」です。早苗を植える頃の月という意味で、「早月(さつき)」とも言われます。「皐」の字には「神に捧げる稲」という意味があるようです。きらきらと輝く水田に植えられた色

鮮やかな稲を見ると、5月だなと実感する方も多いかもかもしれません。一方、梅雨の印象からは雨月(うげつ)、五月雨月(さみだれづき)などの雨や曇りなどを連想させる名称もあります。

本格的な梅雨入り前の今、一年の中でも特に気候の良い時期をたっぷり満喫したいものです。

宮崎兄弟生家牡丹茶会



4月13日(水)に宮崎兄弟生家で本校の茶道部と卒業生がお茶を立てて振る舞う「牡丹茶会」が行われました。作法に従い、お茶を入れる生徒たちの姿は凜としていてすばらしかったです。少人数での部活動ですが、しっかり学びの成果を発揮していました。いただいたお茶は、とてもおいしく、外でいただくともた格別な味でした。

7月には、熊本市で行われる第三十四回裏千家学校茶道発表会に参加するときいており、「新たなことに挑戦」です。ここでの活躍も楽しみです。

荒尾市指定無形民俗文化財である「上荒尾熊野座神社神楽(子ども神楽)」



が4月14日(日)、18時から上荒尾熊野座神社春季例大祭にあわせて行われ、家内安全、五穀豊穡を祈願して子ども神楽が奉納されました。本神楽は170年の歴史を持ち、地域の子もたちが笛や太鼓に合わせて舞を奉納しました。

荒尾海陽中学校から中3の田畑瀬名さんと中2の柴崎りのさんががんばっていました。日頃の練習の成果をしっかりと舞で見ることができました。今後も伝統文化の継承に努力をしていくことを期待します。



余談ですが、始まりにあたり、幸福の餅投げがありました。「ひろった餅を人にあげると倍の福が来ます。」とのアナウンスがあり、赤ちゃんを抱えている方や拾われなかった方に私もあげました。荒尾海陽中学校にたくさんの福が来ますうにと願いながら。

体育大会のリーダー（三年生）が、「挨拶運動」



体育大会のリーダー（三年生）が、その意気込みを「挨拶運動」を通して見せてくれました。

本年度の体育大会は、5月19日（日）に行います。それに伴い、学校全体をリードしたいと強い思いを持った三年生が朝早くから「挨拶運動」を行いました。大きな声で明るく挨拶をする姿は、頼もしく、心強く感じました。

5月の連休明けから本格的に体育大会の練習が始まります。1.2年生をしっかり引っ張り、3年生の力を見せてもらいたいと思います。



～5月の連休に向けて～

明後日から4日間の連休に入ります。連休は、脇道も車の量が多くなり、とても危険です。特に、自転車に乗るときは、自分の命を守るために『ヘルメット』をかぶってもらいたいと思います。すでに、自転車の車との接触事故も起こっています。一旦停車等の交通ルールを守り、『ながらスマホ』は、事故の高い要因にもなっていますので、各家庭でも話題にさせていただけると助かります。先日、地域の方から以下のようなお電話をいただきました。自分の命は自分で守りましょう。

夜7時過ぎに、荒尾海陽中学校の体操服を着た女子生徒がノーヘルでスマホを見ながら自転車に乗っていました。薄暗かったし危険です。

「お世話になりました」

4月19日の授業参観、PTA総会、学年懇談会と大変お世話になりました。授業の様子はいかがだったでしょうか。学年も一つ上がり、授業への意欲も感じられたのではないのでしょうか。また、3年生では、進路指導の授業で、受験に向けて計画的に考えていかななくてはならないこと。そのためには段階をおってやるべきことが見えてきたのではないのでしょうか。どの学年も、昨年度より保護者の方の参加が多く、学校教育における関心の高さを感じました。たくさんのご参加ありがとうございました。

一方、4月15日より5日間にわたり、担任による各家庭の「挨拶回り」では、大変お世話になりました。短い時間でしたが、担任も有意義な挨拶回りができたようです。仕事を調節していただいたり、お休みをとっていただいたところもあったと聞いております。本当にありがとうございました。今後とも、何かお気づきがありましたら、担任の方にご相談ください。